

健康保険 出産育児一時金支給申請書（国内出産：直接支払制度利用なし）

本申請書に関し、電子申請の代理入力を事業主へ依頼します。

(申請者本人の署名)

《添付書類：全て必須》

①健康保険 出産育児一時金支給申請書（医療機関等用）（原本）

※同じ内容であれば、別証明書（原本）の提出可。

②領収証（原本）

※産科医療補償制度証明スタンプの有無により支給額が異なります。



●産科医療補償制度「加入」機関で分娩の場合：上限額 420,000円

●産科医療補償制度「未加入」機関で分娩の場合：上限額 408,000円

※該当する事柄 ○ にチェック レ を付けてください。

申請日	令和 年 月 日
-----	----------

被 保 險 者 (申 請 者)	被保険者証の 記号と番号	記号	番号	生年月日
	フリガナ 氏名			昭・平・令 年 月 日
	住所	〒 —	TEL —	—
	会社名		所属名	

申請 内 容	①出産した方	氏名	続柄	生年月日
				平成・令和 年 月 日
	②出産した日	令和 年 月 日	出生児数	死産児数
	③出産した医療機関等	名称	産科医療補償制度 スタンプ	※どちらか選択 あり • なし

振込 先 指 定 口 座	振込先指定口座について以下いずれかを選択してください。			
	<input type="radio"/> ①上記において事業主経由での支給を了承しました。 ⇒ 下記振込先口座欄記載不要。			
	<input type="radio"/> ②上記①以外の場合、下記振込先口座について記入してください。 ※口座名義人が遺族の場合、別途代表者選定届等の手続きが必要です。 ※日本国内の口座のみとなります。海外送金は行いません。			
	金融機関名称		銀行	信金 信組 農協 その他
	支店名称		本店 支店 出張所 その他	支店コード
	預金種別	普通 当座	口座番号	
	□口座名義（カタカナ）			

【事業所担当者は以下ご対応ください】

①本申請書の画像をワークフロー内添付1へ添付してください。

②本申請書の原本を健保組合へ提出してください。

③出産育児一時金支給申請書（医師等）の原本を健保組合へ提出してください。

④領収証の原本を健保組合へ提出してください。

⑤領収証、出生届等の画像はワークフロー内指定箇所へ添付してください。

⑥他提出書類でワークフロー内に指定のない場合は、添付2以降に添付してください。

事業所
担当者

健康保険 出産育児一時金支給申請書（医師・助産師、市区町村用）

※該当する事柄 にチェック を付けてください。

※この証明欄と同じ内容であれば、別書式での対応可能です。

※出産育児一時金請求書の証明について、病院・助産院か市区町村のいずれか一方での証明が必要です。							
証明欄（いすれかに記入ください）	医師・助産師証明の場合	出産者氏名	出産した日	令和	年	月	
		出生児の数 <input checked="" type="checkbox"/> 単胎 <input type="checkbox"/> 多胎 → [児]	生産または死産の別 <input checked="" type="checkbox"/> 生産 <input type="checkbox"/> 死産	<input type="checkbox"/> 妊娠 満週			
		上記のとおり相違ないことを証明する。					令和
	医療施設の所在地 〒					印	
	医療施設の名称					印	
医師・助産師の氏名					TEL	()	
市区町村長の証明の場合	本籍	筆頭者氏名			印		
	母の氏名	出生児氏名	出産した日	令和	年	月	
	上記のとおり相違ないことを証明する。					印	
令和 年 月 日	市区町村長名					印	